

街のごみが 川のごみへ 川のごみが 海のごみへ

海へ流れ込むプラスチックごみの8割は、
私たちの暮らす街中（陸域）から発生しています。

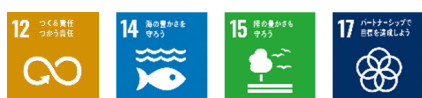
街中で正しく捨てられずに取り残された
ごみや、ポイ捨てされたごみは、
風や雨に運ばれ、排水溝や川を通り海に流れ込みます。

流れ込んだプラスチックごみの5%は海岸、1%は海面へ、
そして94%が海底に沈んでいくとされています。

海のごみを減らすためには、
海岸だけでなくわたしたちの住む街のごみから
減らしていくことが大切です

出典元：「海洋ごみ問題について」（環境省）8P、Eunomia（2016）Plastics in the Marine Environment
（Third International Conference on Marine Debris（1994）、GESAMP（1991）、
Results of the International Coastal Cleanup（ICC）（2012）等から概算）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



海洋プラスチックごみ問題やその解決への取り組みはこちら
ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会
（事務局：福岡市環境局循環型社会推進部ごみ減量推進課）



わたしたちができること

自分にできることから始めてみよう

ごみ出しルールを守る



ごみになるものを
もらわない



ポイ捨てしない



ごみ拾い活動をする



くり返し使う



資源はリサイクル

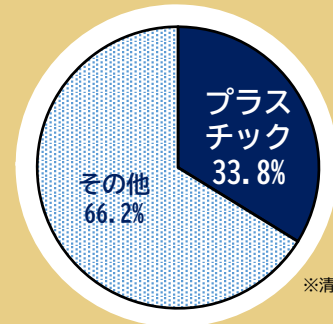


ごみを調べてみました

どんなごみが落ちていたのか？

福岡市内の清掃ごみの組成を調べた結果、下流へ行くにつれて、プラスチックごみが多くなっていました。

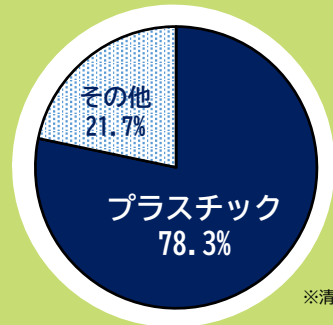
街中の
ごみ



※清掃ごみ個数比

出典元：令和3年度 福岡市環境局環境監理部廃棄物試験研究センター調べ

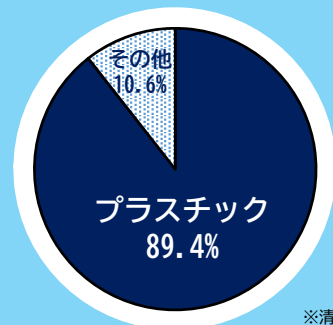
川岸の
ごみ



※清掃ごみ個数比

出典元：令和元年度 福岡市環境局環境監理部廃棄物試験研究センター調べ

海岸の
ごみ



※清掃ごみ個数比

出典元：令和元年度 福岡市環境局環境監理部廃棄物試験研究センター調べ